

令和2年度 地域でつながる家庭教育応援事業・家庭教育応援プロジェクト

親子の学び応援講座



〈目的〉 市町村PTA联合会、郡市PTA联合会において地域の実態に応じた講座を行い、親の学び・家庭での実践活動を支援する。

東中学校父母と教師の会における講座の様子

◆とき 令和2年7月27日(月) ◆ところ 東中学校 体育館

◆参加者 90名(生徒、保護者、教職員)

◆講演 演題：スマホ・ネットと上手につきあうために
～ネット依存やSNSトラブルから自分を守ろう～

講師：会津大学短期大学部 産業情報学科教授 中澤真氏

〈テーマ設定の理由及び実践活動のねらい〉

スマホ・ネットとは切っても切れない社会の中、専門的な立場からスマホ・ネットのトラブルに巻き込まれない上手な使い方を親子で学び、今後の生活に生かしていく。

〈要点〉

- (1) AI時代を生きていくためにパソコンやスマホなどを活用する機会を与える。
- (2) ネットを利用するときの危険な部分と対処法を生徒、保護者が理解する必要がある。
- (3) インターネット・スマホ活用時の利便性と安全性のバランスの取り方が大切である。

参加者の感想から

- スマホの使い方について様々なことが改めてわかりました。これからも家族と一緒にスマホのルールを考え直してみたいと思いました。スマホを使いすぎないようにしたいと思います。(生徒1年)
- 改めてスマホ、インターネット、SNSの使用方法について見つめ直したいと思いました。本当に何でもできてしまうので、自分をセーブして使用していきたいです。(生徒3年)
- 一番は、娘のつながり依存が怖いと思いました。お話を聞いて改めて家庭でのルールを再確認していかなければと思いました。上手に通信機器とつきあえるよう意識付けさせたいと思いました。自分のことは自分で守る。どのようなトラブルがあっても強く生きて欲しいと思いました。(保護者)

